

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
作詞・作曲 4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	平泉光司			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
オリジナル作品制作とリンクしている。音楽を作るにあたりデジタル的側面とアナログ的側面の要素におけるアナログ領域を本授業では講義する。講師指導のもと、学生同士で班を作り、共同制作を行いながら楽曲制作のコンセプトやメロディ・歌詞などのアナログ素材を授業内で作成する。											
到達目標											
共同作品は、コーライティング技術が必要で、この技術は音楽能力に加えてコミュニケーション能力も必要になり、学生同士が協力しながら制作への理解を深め能力を高めることを目標とする。											
授業方法											
作詞作曲ともに、ヒット曲等に用いられているテクニックを紹介し、それらを実用しながらオリジナルの楽曲を制作していきます。											
成績評価方法											
試験30%（試験と課題を総合的に評価する）。成果発表50%（授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する）。平常点20%（積極的な授業参加度、授業態度によって評価する）。											
履修上の注意											
授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価しない。											
教科書教材											
配布プリント											
回数	授業計画										
第1回	誰の視点で書くか。誰に向けて書くか。5W1H。作詞作曲への理解を深める。										
第2回	マイナー展開（VI <sub>m</sub> -V-IV）のコード進行想定でメロディのモチーフの生み出し方を学ぶ。										
第3回	マイナー展開（VI <sub>m</sub> -V-IV）のコード進行想定でのメロディのモチーフの発展のさせ方を学ぶ。										

作詞・作曲 4

第4回	2,3人のグループに分け、テーマを設けてそこから連想されるワードをあげ作詞することが出来る。
第5回	前回のグループでワードを使い実際に作詞する。1コーラス仕上げて提出することが出来る。
第6回	あらかじめ用意した1コーラスのコードにメロディーを作ることが出来る。
第7回	前回の制作したメロディーに作詞をすることが出来る。
第8回	班を作り、作詞と作曲を分担する作業を行う。その班を、オリジナル作品制作に引き継ぐ。
第9回	班を作り、作詞と作曲を分担する作業を行う。その班を、オリジナル作品制作に引き継ぐ。
第10回	ディミニッシュ他、ノンダイアトニックコードを使ったコード進行を学ぶ。
第11回	コンペを意識した作詞作曲方法。
第12回	班を作り、作詞と作曲を分担する作業を行う。その班を、オリジナル作品制作に引き継ぐ。
第13回	班を作り、作詞と作曲を分担する作業を行う。その班を、オリジナル作品制作に引き継ぐ。
第14回	テスト対策。
第15回	後期、全体のまとめ。